平成18年度三事業(雇用福祉事業)の精査結果表

(単位:千円)

No.	目標 設定		平成18年度予算額		事業概要	精査類	
140	事業 No			うち独法再掲分	尹 未 似 女	型	
1 早期再就職の促進のための需給調整機能の強化							
3	3	未充足求人相談員等による未充足求人対策の充実	632,446	0	未充足求人に対するフォローアップを行い、求人者と求職者の相互理解の促進を図るとともに、当該求人が充足できるよう条件緩和の相談援助を行い、求人と求職者の結合を高め、未充足求人の解消を図る。	1	
4	4	業種・職種間ミスマッチ事業費	1,213,880	0	希望する求人の範囲が極端に狭い、または範囲が特定できない等の理由により有効適切な求職活動ができずにいる求職者に対し、効果的な求職活動のノウハウや留意事項の提供、セミナーの開催時の集団指導や適職選択支援員による個別具体的な助言・相談を行うことにより求人と求職のミスマッチの解消を図る。	1	
5	5	しごと情報ネットの運営	551,606	0	官民連携した雇用情報システムである「しごと情報ネット」の運営を行うことにより、早期の再就職等労働者の福祉の向上を図ることを目的とするもの。	⑤	
6	6	関係機関との連携協力事業費	41,545	0	公共職業安定所、無料職業紹介事業を実施している地方公共団体及び地域内の民間職業紹介事業所の職業相談・紹介業務の担当者を集め、職業相談・紹介過程に関する情報交換等を行うとともに、職業相談・紹介技法の向上を図る場として、官民交流会を実施する。		
7	7	失業給付受給者等就職援助対策費	8,030,898	0	失業給付受給者等に対する早期再就職の促進を図るため、各種の支援措置を行う。 ・求人開拓の実施 ・職業指導の強化 ・就職面接会等の実施 ・ハローワークにおける求人情報閲覧体制の整備 ・ハローワークインターネットサービスの充実 ・就職支援セミナーの集中的実施 ・生活関連情報提供サービス事業の実施 ・長期失業者防止策	1	
8	8	人材銀行運営費	512,772	0	人材銀行において、定年退職、企業の合理化等により離職した管理的職業、専門的・技術的職業に従事していた者を対象として、再就職の促進等を図る。	7	
9	9	ハローワークプラザ運営費	3,335,686	0	ハローワークフラサにおいて、 来職者が適切な環境の中で幅広い来人情報等に簡易かつ効率的に接することができるようにするとともに必要に応じ職業相談・職業紹介等を行うことにより、 求職者の求職活動の円滑化を図る。	7	
10	10	大都市圏就職サポートセンター運営費	832,562	0	関東及び関西の大都市圏において、求人情報の提供、職業相談・職業紹介を実施する。	7	
11	11	パートバンク運営費	1,708,726	0	パートタイム労働市場の拡大に対応し、パートタイム労働力の適正な需給調整を図るため、パートタイム雇用の 需給が集中している大都市等を中心に、パートバンクを設置し、円滑な需給調整と雇用の安定を図るための総合的なサービスを集中的かつ効率的に提供している。	7	
12	13	マザーズハローワーク事業推進費	904,627	0	マザーズハローワークを新設し、子供連れで相談しやすい環境の整備、地方公共団体等との連携による子育で情報の提供、個々の希望を踏まえた相談・求人確保等の支援を行う。	7	
14	15	職業紹介事業指導援助事業	216,206	0	職業紹介事業従事者研修会及び職業紹介責任者講習会の開催等により、職業紹介事業者による事業の適正かつ効果的な実施を図り、これにより求職者の早期就職等労働者の福祉の増進を図ることを目的とするもの。	4	
15	16	労働者派遣事業雇用管理等援助事業	665,817	0	派遣先に対する講習、派遣元事業主に対する雇用管理研修及び派遣元責任者講習の開催等により、派遣元事業主による労働者派遣事業の適正かつ効果的な実施を図り、これにより派遣労働者の就業機会の確保、派遣先における就業の適正化等労働者の福祉の増進を図ることを目的とするもの。	3	
2 雇	2 雇用機会の創出・雇用の安定						
(1)中	1)中小企業における雇用機会の創出等						